

公表

## 事業所における自己評価総括表

○事業所名	児童デイサービスいっぽいっぽ		
○保護者評価実施期間	2024年 12月 23日		～ 2025年 1月 20日
○保護者評価有効回答数	(対象者数)	34名	(回答者数) 26名
○従業者評価実施期間	2025年 1月 10日		～ 2025年 1月 31日
○従業者評価有効回答数	(対象者数)	10名	(回答者数) 10名
○事業者向け自己評価表作成日	年 月 日		

## ○分析結果

	事業所の強み(※)だと思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること	工夫していることや意識的に行っている取組等	さらに充実を図るための取組等
1	保護者様の悩みや不安に寄り添い、親身になって相談に乗れるよう、専門性を高め、学び続けることを大切にしています。	多職種で協力し合い、お互いの専門性や経験知を出し合い、一人ひとりのお子様にあった声掛けや対応の工夫・環境の工夫をしていけるようチームワークを大切にしています。	研修や学びの時間を積極的に取っています。職員が療育についての専門性を高め、一人ひとりの子どもの成長を促していきます。また保護者様に信頼いただけるよう、引き続き学び続けます。
2	子どもたちが利用を楽しみにしてくれて、保護者様にはお子様の成長を実感した。と嬉しいお言葉もいただくことができました。	子どもたちと信頼関係を結ぶことを最優先課題とし、大好きな先生や友だちと一緒に、遊びを通して日常生活動作の習得・気持ちのコントロール・自己肯定感・自己受容感を育み、成長するための土台作りを力を入れています。	日々の療育の中で、子ども一人ひとりの目標を全職員が共有し、その日の記録を取って、次の療育につなげていき、成長を客観的に把握していくことを心掛けます。
3	小集団で先生が一人ひとりを細やかに見られるいっぽいっぽの強みを生かして、季節の行事・製作・運動遊び・手先の巧緻性を高める遊び・リズム遊び・音楽療法などを楽しみながら、子どもの成長を育みます。	製作や運動遊び・手先の巧緻性を高める活動など、その子にとってちょっと頑張ればできそう！という課題に取り組み成功体験を積み上げています。「できた♪」「わかった！」「やってみたらたのしかった」を大切にしています。	気持ちのコントロール・怒りを適切に表現する・トイレトレーニングなど小集団で先生が手厚く、根気強く見守りできる環境を活かして、家庭や園でのお困りごとを軽減していきます。

	事業所の弱み(※)だと思われること ※事業所の課題や改善が必要だと思われること	事業所として考えている課題の要因等	改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等
1	保護者様が一齐に受けられるペアレントトレーニング講習の機会がないです。	ご家庭の状況に応じて個別に具体的な対応策をご提案させていただいております。様々な特性をもつお子様が利用してくださっているため、個別のペアレントトレーニングを提供させていただいています。	どんなささいなことでも気軽に相談していただける関係を築き、個別にペアレントトレーニングを継続するとともに、要望があれば全体での講習会も検討してまいります。
2	様々な職員が多数いるため、職員全員が情報を共有して療育に活かすこと、記録を残して次回に活かすスキルを伸ばすことが必要です。	職員全員が一同に介して話す時間は取れないため、コミュニケーションできる時間が個々の職員で差があると思います。	日々の子どもの情報や目標、保護者様からの相談などを共有できるツールはあるので、それに全員が目を通していきます。また職員一人ひとりが自分から積極的にコミュニケーションを取ることを意識していきます。
3			